

# 2007年タイ・パタヤマラソンを走る 気温37 湿度70%の過酷な条件

十九年七月二十一日

フル百回楽走会

593

武藤 翔峰

7月15日、2007年タイ・パタヤ国際マラソンを走りました。この大会は、タイのビーチでは最も老舗として賑わうパタヤビーチを走ります。手軽に楽しめる都市型のリゾートとして観光客に高い人気のあるビーチリゾートです。宿泊は、スタート・ゴールに近いホテル、Eastiny Place Hotelに泊まり、まだ暗い朝4時半にスタートしました。フルマラソンには870人、ハーフには2011人、その他10.5km、車椅子など併せて6,599人のランナーが制限時間フルマラソン6時間目指して走りました。日本人は高知県から来た方にお会いできました。スタートしてからしばらくは早朝のため暑くはありませんでしたが、日が昇るにつれ暑さ37と湿度70%という過酷なでつらいレースとなりましたが、トロピカルな南国の美しい風景にも助けられ何とか無事231回目を完走することができました。トップランナーは殆どアフリカ勢でタイムも良いレベルの高い賞金レースでした。



アフリカの優勝候補のランナーと



朝4時半のスタートです



まだ33km地点です、暑さ最高



後半はビーチ沿いに走る



男子優勝 Kemboi 2:19:41 100万円



優勝者には賞金を授与

# パタヤビーチはビアバー，ゴーゴーバーの街 バンコク、台北にも足を伸ばす

パタヤはバンコク市内から南東に車で2時間程度の場所にあるビーチで、東海岸の宝石とも形容されますが、パタヤは街とビーチが直結しているのが何よりの魅力、ビーチ沿いにはホテルやショッピングエリア、レストラン、カフェが充実しており、夜にはビアバーやゴーゴーバーが俄然活気付く、夜遊びの充実したナイトリゾートタウンです。ビアバーのカウンターで1杯50バーツ(200円)のビールを飲みながら女の子と交渉し気に入った彼女とデートするのです。

マラソン後はやはり夜の街、バンコクに移動し、王宮やカオサン通り、解剖学博物館、法医学博物館を見学、ホルマリン漬けになった多くの遺体を見学しました。また、台湾・台北にも2泊し62万点もの収蔵品を誇る故宮博物館や台北市内の名所旧跡を訪れました。



数キロも続くパタヤビーチ



トゥクトゥクを乗りこなす



バックパッカーの街カオサン通り



バンコクの王宮・宮殿



台北・故宮博物館



台北・故宮博物館











